

大阪府立北野高等学校外7件ESCO事業提案審査の講評

本ESCO事業は、これまでESCO事業が導入しづらいとされた中小規模施設である高等学校を8校まとめて事業可能性を高め、提案公募されたものであります。

2グループより提案をいただき、各グループともに、その技術力をいかに発揮された結果、公募条件を大きく上回る省エネルギー効果の高いご提案でありました。

特に、ダイキンエアテクノ株式会社関西支店、JA三井リース株式会社のご提案は、6校における空調機器更新の他、4校における空調の省エネチューニングや8校合計で約19,000本ものLED照明化等の様々な省エネ技術導入により、8校平均で20.2%と非常に高い省エネ率を実現するものであり、大阪府にとって非常に有益な内容で総合的な観点からも優れた提案でありました。

また、東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のご提案は、約6,900本のLED照明器具への更新を実現するものであり、またベースライト照明を含む既設照明を器具ごと更新とすることでLED化を図り、省エネ性能だけでなく器具の信頼性を高め、施設運営にも配慮されたものでありましたが、前者には及びませんでした。

事前に公表している審査要領及び募集要項に基づき審査を行い、その結果、総合評点の最も高いダイキンエアテクノ株式会社関西支店、JA三井リース株式会社のご提案を最優秀提案とし、東芝エレベータ株式会社、IBJL東芝リース株式会社のご提案を優秀提案といたしました。

最後に、多大なるご労力をおかけし、貴重なご提案をいただいた応募者の皆様に、あらためてお礼申し上げます。

平成27年8月31日

大阪府ESCO提案審査会ESCO事業者選定部会

部会長 相良 和伸